



# 日本経済 (月次) 予測 (2022年4月)

内容に関するお問い合わせは下記まで  
e-mail:inada-y@apir.or.jp

## ポイント

### ●4月発表データのレビュー

▶今回の予測では、4月末の統計発表集中日のデータを更新した。家計消費や公共工事関連指標を除き1-3月期GDP推計の基礎データはほぼ更新された。

▶3月の生産指数は前月比+0.3%小幅上昇し、2カ月連続のプラス。結果、1-3月期は前期比+0.8%と2四半期連続のプラス。半導体不足による供給制約もあり、生産は小幅の伸びにとどまった。

▶2月の実質総消費動向指数は前月比-0.4%、また実質消費活動指数も同-1.1%、いずれも3カ月連続の低下となった。人流を考慮して、1-3月期の消費総合指数を前期比-0.7%程度のマイナスとなる。

▶1-3月期の建築工事費予定額は前期比+1.8%増加だが、工事費を考慮した実質ベースでは前期比減少の可能性が高い。1-3月期の資本財出荷指数は同-3.3%低下した。結果、同期の実質民間住宅、企業設備の伸びはマイナスとなる。

▶3月の輸出数量指数は前月比+1.8%と2カ月連続の増加。輸入数量指数は同+2.1%と2カ月ぶりの増加となった。1-3月期を前期と比較すれば、輸出数量指数は+0.9%上昇。輸入数量指数は+3.1%上昇した。結果、1-3月期の純輸出の成長率寄与度はマイナスとなる。

### ●1-3月期実質GDP成長率予測の動態

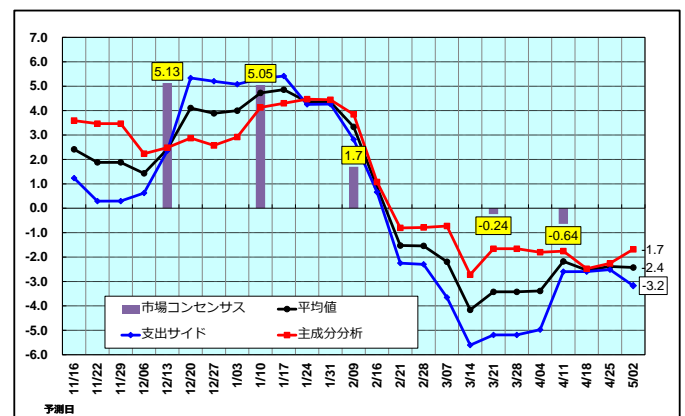
▶今回のCQM(支出サイド)は、1-3月期実質GDP成長率を前期比年率-3.2%と予測する。一方、主成分分析モデル(生産サイド)は同-1.7%と予測、両モデル平均予測は同-2.4%となった(図表1参照)。4月の市場コンセンサスは同-0.64%と足下のCQM予測より高めとなっている。

### ●1-3月期インフレ予測の動態

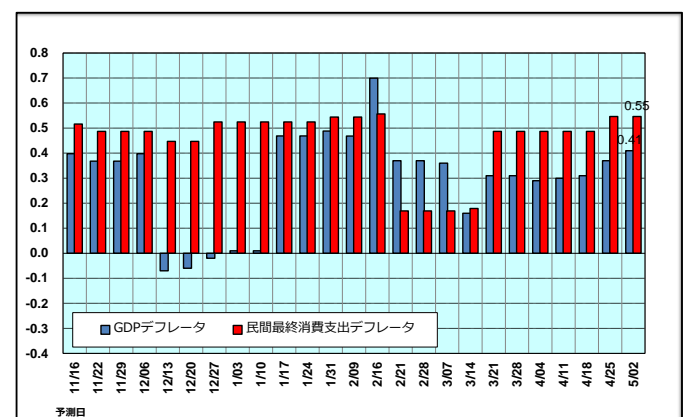
▶3月の全国消費者物価総合指数は前月比+0.4%と5カ月連続の上昇。同コア指数は同+0.4%と2カ月連続の上昇。結果、1-3月期の総合指数は前期比+0.7%、コア指数は同+0.6%、それぞれ3四半期連続の上昇となった。

▶今回のCQMは、1-3月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+0.6%、国内需要デフレータを同+0.6%と予測する。一方、交易条件は悪化するため、GDPデフレータを同+0.4%と予測する(図表2参照)。

図表1 CQM予測の動態：実質GDP成長率  
2022年1-3月期(%, 前期比年率)



図表2 CQM予測の動態：インフレーション  
2022年1-3月期(%, 前期比)



本予測はペンシルバニア大学クライン名誉教授によって開発された超短期モデル(Current Quarter Model)のアイデアを日本経済に適用したものである。本予測システムでは、毎週発表されたデータの景気への影響を調べることができる。予測は支出サイド、生産サイド(主成分分析)の2つのモデルを用いて行われ、前者の予測値を主要系列とし、後者の予測値と両モデルの予測平均値を参考系列としている。

**<3月の家計消費関連指標を除き、1-3月期の基礎統計をほぼ更新、1-3月期実質 GDP 成長率を前期比年率-3.2%と予測>**

**【4月発表データのレビュー】**

今回の予測では、4月末の統計発表集中日のデータを更新した。家計消費や公共工事関連指標を除き1-3月期 GDP 推計の基礎データはほぼ更新された。

経済産業省の鉱工業指数(速報)によれば、3月の生産指数は前月比+0.3%小幅上昇し、2カ月連続のプラス。実績は補正試算値(同+1.1%)を下回った。経産省は、生産の基調判断を「持ち直しの動きがみられる」と前月から据え置いた。結果、1-3月期は前期比+0.8%と2四半期連続のプラス(10-12月期:同+0.2%)。半導体不足による供給制約もあり、生産は小幅の伸びにとどまった。

総務省によれば、3月の就業者数(季節調整済み)は6,711万人と前月差+18万人増加した。完全失業者数(季節調整済み)は179万人と同-9万人と2カ月連続で減少した。完全失業率(季節調整済み)は2.6%となり、同-0.1%ポイントと2カ月連続で改善した。結果、1-3月期の就業者数は前期差+6万人と2四半期ぶりの増加。完全失業者数は同-2万人と3四半期連続の減少。完全失業率は同横ばいとなった。3月の休業者(原数値)は243万人と前年同月差+22万人増加し、3カ月連続の増加。休業者率は3.6%となった。業種別にみれば、製造業は2.5%と低水準だが、サービス業では、教育、学習支援業(7.7%)、宿泊業、飲食サービス業(6.6%)、生活関連サービス業、娯楽業(4.0%)、医療、福祉(4.0%)は高水準となっている。なお、まん延防止等重点措置が3月21日に全国的に解除されたことにより、宿泊業、飲食サービス業の休業者は前月(8.1%)から1.5%ポイント低下した。1-3月期の休業者は前年同期差+14万人と2四半期ぶりに増加。一方、就業者は同-26万人と2四半期連続の減少となっている。まん延防止等重点措置による経済活動に対する抑制効果は強く、雇用の回復状況は力強さに欠けるといえる。

厚生労働省によれば、3月の有効求人倍率(季節調整済み)は1.22倍、前月差+0.01ポイントと3カ月連続の改善。有効求人数は前月比+0.2%、2カ月ぶりの増加。有効求職者数は同-0.6%、2カ月連続の減少。結果、1-3月期有効求人倍率は1.21倍と前期差+0.04ポイント上昇し、5四半期連続の改善となった。

総務省によれば、世帯全体の消費支出総額を推計する実質総消費動向指数は、2月に前月比-0.4%と3カ月連続の低下と

なった。このため、1-2月平均は10-12月平均比-1.0%低下した。また家計最終消費支出の供給サイド指標である日銀の実質消費活動指数(旅行収支調整済み)は、2月に前月比-1.1%低下し3カ月連続のマイナス。結果、1-2月平均は10-12月平均比-3.8%となった。2月の家計消費関連指標のうち、実質総消費動向指数及び実質消費活動指数はいずれも3カ月連続のマイナス。このため、同月の消費総合指数(内閣府)も前月比マイナスとなろう。

人流データ(Google社 COVID-19 コミュニティ モビリティ レポート)から消費総合指数の先行きを予測しよう。消費総合指数をよく説明する小売店・娯楽施設への人流(2020年1月のベンチマークからの乖離率)をみると、22年2月平均(-15.5%)は1月平均(-9.3%)から-6.2%ポイント低下したが、3月平均(-10.2%)は1月平均から-0.9%ポイント低下にとどまっている。これらを考慮して、1-3月期の消費総合指数は前期比-0.7%(10-12月期:同+3.1%)程度低下すると予測する。

国土交通省によれば、GDPベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7\*居住産業併用)は、3月に前年同月比+0.7%、6カ月連続の増加。季節調整値(APIR推計)は前月比-3.5%と2カ月連続の減少となった。結果、1-3月期は前期比+1.8%増加し、5四半期連続のプラスとなった。しかし、2月の住宅工事費デフレーターは前年同月比+8.7%と13カ月連続で上昇しており、実質ベースでみれば、1-3月期の建築工事費予定額は前期比マイナスの可能性が高い。

経済産業省の鉱工業指数(速報)によれば、3月の資本財指数は前月比+0.2%と3カ月ぶりの上昇。結果、1-3月期は前期比-3.3%と2四半期ぶりの低下となった。

国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、2月の公共工事は前年同月比-14.9%となった。8カ月連続の減少。季節調整値(APIR推計)は前月比-3.5%と7カ月連続の減少。結果、1-2月平均は10-12月平均比-6.8%減少した。

財務省発表の貿易統計(速報)によると、3月の貿易収支(季節調整値)は12カ月連続の赤字となり、前月比-15.6%縮小した。結果、1-3月期の貿易赤字は前期比+119.3%拡大した。数量ベースでみると、3月の輸出数量指数は前月比+1.8%(日銀実質輸出額:+0.7%)と2カ月連続の増加。輸入数量指数は同+2.1%(日銀実質輸入額:-2.4%)と2カ月ぶりの増加となった。1-3月期を前期と比較すれば、輸出数量指数は+0.9%(日銀実質輸出額:+2.2%)上昇。輸入数量指数は+3.1%(日銀実質輸入額:+3.5%)上昇した。結果、1-3月期の純輸出の成長率寄与度はマイナスとなろう。

### 【1-3 月期実質 GDP 成長率予測の動態】

最新のデータ更新の結果、今週の CQM(支出サイド)は、1-3 月期の実質 GDP 成長率を前期比-0.8%、同年率-3.2%と予測。先週の予測(-2.5%)から下方修正した。国内需要は実質 GDP 成長率に対して前期比-0.5%ポイント、純輸出は同-0.3%ポイントの寄与度。なお、主成分分析(生産サイド)モデルによれば、1-3 月期の実質 GDP 成長率を前期比年率-1.7%、結果、両モデルの平均予測は同-2.4%となる。

1-3 月期の国内需要を見れば、実質民間最終消費支出は前期比-0.7%減少する。実質民間住宅は同-0.6%減少、実質民間企業設備は同-0.4%減少する。実質民間在庫変動は 8,421 億円増加する。実質政府最終消費支出は同+0.2%増加、実質公的固定資本形成は同-6.0%減少する。また実質公的在庫変動は +1,328 億円増加する。財貨・サービスの実質輸出は前期比 +2.0%増加、実質同輸入は同+3.9%増加する。結果、実質純輸出は+5,217 億円となる(後掲予測詳細表 1 参照)。

### 【1-3 月期インフレ予測の動態】

総務省によれば、3 月の全国消費者物価総合指数(2020 年平均=100)は前月比+0.4%と 5 カ月連続の上昇(前月：同+0.5%)。消費者物価コア指数(除く生鮮食品)は同+0.4%と 2 カ月連続の上昇(前月：同+0.4%)。結果、1-3 月期の総合指数は前期比+0.7%、コア指数は同+0.6%、それぞれ 3 四半期連続の上昇となった。

3 月総合指数の品目別動向をみると、エネルギー価格は前年同月比+20.8%と 12 カ月連続の上昇。寄与度は+1.46%。うち、ガソリン価格は同+19.4%と 13 カ月連続の上昇。寄与度は+0.38%。非エネルギー価格は同-0.3%と 13 カ月連続の下落。寄与度は-0.26%。うち、生鮮食品を除く食料価格は同+2.0%となり、9 カ月連続の上昇。寄与度は+0.44%。家庭用耐久財価格は同-0.4%と 5 カ月連続の下落。寄与度は-0.01%。教養娯楽用耐久財価格は同+4.0%、5 カ月連続の上昇。寄与度は+0.03%となった。サービス支出関係では、宿泊料が同+5.6%と 10 カ月連続の上昇。寄与度は+0.05%。通信料(携帯電話)は同-52.7%と 12 カ月連続の下落。寄与度は-1.42%となった。宿泊料や通信料等の政策の影響を受ける要因を除く全国消費者物価総合指数は、同+2.7%と 11 カ月連続のプラスとなった。4 月には総合指数から通信料引き下げの効果(-1.42%ポイント)が剥落するため、2%を超える伸びとなろう。

インフレ予測動態を見ると、1-3 月期の民間最終消費支出デ

フレーターを前期比+0.6%と予測する。国内需要デフレーターを +0.6%と予測。財貨・サービスの輸出デフレーターを同+2.0%、同輸入デフレーターを同+2.3%と予測する。交易条件は悪化するため、GDP デフレーターを同+0.4%と予測する。

また 1-3 月期の雇用者報酬を前期比+1.4%、単位労働費用を同+2.2%と予測する(図表 2 及び後掲予測詳細表 3 参照)。

## 4月発表の主要経済指標

4/28:

**鉱工業指数:** (2015年=100: 3月 速報)

生産: 96.5 (+0.3% 前月比)

出荷: 93.2 (+0.5% 前月比) 在庫: 100.7 (-0.6% 前月比)

**商業動態統計:** (3月 速報)

小売業: 13兆6,280億円 (+2.0% 前月比 ;0.9% 前年比)

**新設住宅着工:** (3月):

住宅着工戸数: 76,120戸 (+6.3% 前月比 +6.0% 前年比)

工事費予定額: 1兆2,489億円 (-3.5% 前月比 +0.7% 前年比)

**建設工事費デフレータ:** (2015年=100: 2月 前年比)

住宅: (117.5 +8.7%) 公共事業: (115.1 +5.1%)

4/26:

**労働力調査:** (3月)

就業者数: 6,711万人 (+18万人 前月差)

失業者数: 179万人 (-9万人 前月差)

失業率: 2.6% (-0.1%ポイント 前月差)

**一般職業紹介状況:** (3月)

有効求人倍率: 1.22 (+0.01ポイント 前月差)

**製造業部門別投入・産出物価指数:** (2011年=100: 3月 前年比)

投入物価: (118.2 +18.3%) 産出物価: (110.6 +10.0%)

4/25:

**景気動向指数:** (2015年=100: 2月 改訂 前月差)

先行: (100.0 -1.2) 一致: (96.8 +0.5) 遅行: (95.0 +0.5)

**企業向けサービス価格指数:** (2015年=100: 3月 前年比)

総合指数: (106.7 +1.3%)

4/22:

**毎月勤労統計調査:** (2月 確報、前年比)

現金給与総額: (268,898円 +1.2%)

総実労働時間: (130.3時間 -0.4%)

**全国消費者物価指数:** (2020年=100: 3月)

コア: 100.9 (+0.4% 前月比 +0.8% 前年比)

4/21:

**建設総合統計:** (2月)

民間建築: 非居住: (8,506億円 +8.7% 前年比)

公共工事: (1兆9,053億円 -14.9% 前年比)

4/20:

**第3次産業活動指数:** 96.8 (2015年=100: 2月 前月比 -1.3%)

**貿易統計:** (通関ベース: 3月)

貿易収支: -4,124億円 (-15.6% 前月比 -1兆280億円 前年差)

輸出: 8兆4,609億円 (+1.7% 前月比 +14.7% 前年比)

輸入: 8兆8,733億円 (-0.5% 前月比 +31.2% 前年比)

4/19:

**鉱工業指数:** (2015年=100: 2月 確報)

生産: (96.2 +2.0% 前月比)

出荷: (92.7 0.0% 前月比) 在庫: (101.3 +2.1% 前月比)

生産能力: (95.7 -1.4% 前年比) 稼働率: (94.2 +1.5% 前月比)

4/15:

**公共工事前払金保証統計:** (3月)

請負金額: (1兆4,499億円 -4.3% 前年比)

請負件数: (17,901件 -4.4% 前年比)

4/13:

**民間コア機械受注:** 8,114億円 (2月 前月比 -9.8%)

4/12:

**国内企業物価指数:** (2015年=100: 3月)

国内企業物価: 112.0 (+0.8% 前月比 +9.5% 前年比)

輸出物価: 107.9 (+3.0% 前月比 +13.1% 前年比)

輸入物価: 126.5 (+3.3% 前月比 +33.4% 前年比)

4/08:

**情報サービス業売上高:** 1兆1,301億円 (2月 前年比 +6.0%)

**消費者態度指数:** 32.8 (3月 前月差 -2.4)

**景気ウォッチャー調査:** (3月、前月差)

現状判断 DI: (47.8 +10.1) 先行き判断 DI: (50.1 +5.7)

**国際収支:** (2月)

経常収支: 1兆6,483億円(+180.7% 前月比 -42.5% 前年比)

輸出: 7兆2,993億円(+2.7% 前月比 +19.8% 前年比)

輸入: 7兆4,762億円(+7.4% 前月比 +34.2% 前年比)

4/07:

**消費活動指数:** 90.7 (2015年=100: 2月 前月比 -1.1%)

**景気動向指数:** (2015年=100: 2月 速報 前月差)

先行: (100.9 -1.6) 一致: (95.5 -0.1) 遅行: (96.5 +2.2)

4/06:

**食料安定供給:** (3月 -1,011億円 -452億円 前年差)

**消費総合指数:** 97.3 (2015年=100: 1月 前月比 -0.3%)

4/05:

**毎月勤労統計調査:** (2月 速報、前年比)

現金給与総額: (269,142円 +1.2%)

総実労働時間: (130.7時間 -0.1%)

**家計調査報告:** (2月 2人以上世帯:消費支出)

名目: (257,887円 -2.3% 前月比 +2.2% 前年比)

実質: (-2.8% 前月比 +1.1% 前年比)

**総消費動向指数:** 101.5 (2020年=100: 2月 前月比 -0.4%)

4/01:

**乗用車新車販売台数:** (3月 426,393台 -16.5% 前年比)

3/25:

**東京都部消費者物価指数:** (2020年=100: 3月)

コア: 100.8 (+0.3% 前月比 +0.8% 前年比)

### CQM(超短期)予測の動態

予測日	実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター	
	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE
	支出サイド (主成分分析 平均 モデル)					支出サイド (主成分分析 平均 モデル)					支出サイド (主成分分析 平均 モデル)				
	2021Q4			2022Q1			2022Q2								
前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)		
11/16	6.3	7.1	6.7	-0.5	-0.2	1.2	3.6	2.4	0.4	0.5					
11/22	6.4	6.1	6.2	-0.5	-0.3	0.3	3.5	1.9	0.4	0.5					
11/29	6.4	6.1	6.3	-0.5	-0.3	0.3	3.5	1.9	0.4	0.5					
12/06	6.9	6.8	6.8	-0.5	-0.3	0.6	2.2	1.4	0.4	0.5					
12/08															
12/13	6.4	5.0	5.7	-0.9	-0.4	2.4	2.5	2.4	-0.1	0.4					
12/20	6.9	6.1	6.5	-0.9	-0.4	5.3	2.9	4.1	-0.1	0.4					
12/27	6.7	5.6	6.1	-0.7	-0.1	5.2	2.6	3.9	-0.0	0.5					
1/03	7.7	7.0	7.4	-0.7	-0.1	5.1	2.9	4.0	0.0	0.5					
1/10	7.7	7.4	7.5	-0.7	-0.1	5.3	4.1	4.7	0.0	0.5					
1/17	7.9	7.4	7.6	-0.7	-0.1	5.4	4.3	4.9	0.5	0.5					
1/24	7.5	7.6	7.5	-0.7	-0.0	4.3	4.5	4.4	0.5	0.5					
1/31	7.4	7.6	7.5	-0.7	-0.0	4.3	4.4	4.4	0.5	0.5					
2/09	6.5	6.7	6.6	-0.6	-0.0	2.8	3.8	3.3	0.5	0.5					
2/15	5.4			-0.8	-0.5										
2/16						0.7	1.1	0.9	0.7	0.6	2.3	0.0	1.2	-0.1 -0.8	
2/21						-2.2	-0.8	-1.5	0.4	0.2	2.6	0.2	1.4	-0.1 -0.8	
2/28						-2.3	-0.8	-1.5	0.4	0.2	2.5	0.2	1.4	-0.1 -0.8	
3/07						-3.7	-0.7	-2.2	0.4	0.2	3.2	0.7	2.0	-0.1 -0.8	
3/09	4.6*			-0.8*	-0.5*										
3/14						-5.6	-2.7	-4.2	0.2	0.2	2.7	2.4	2.6	-0.4 -0.8	
3/21						-5.2	-1.7	-3.4	0.3	0.5	3.5	2.6	3.1	-0.3 -0.6	
3/28						-5.2	-1.7	-3.4	0.3	0.5	3.5	2.6	3.1	-0.3 -0.6	
4/04						-5.0	-1.8	-3.4	0.3	0.5	2.9	3.3	3.1	-0.3 -0.6	
4/11						-2.6	-1.8	-2.2	0.3	0.5	2.0	3.2	2.6	-0.4 -0.6	
4/18						-2.6	-2.5	-2.5	0.3	0.5	1.9	3.0	2.5	-0.4 -0.6	
4/25						-2.5	-2.3	-2.4	0.4	0.5	1.9	3.7	2.8	-0.4 -0.5	
5/02						-3.2	-1.7	-2.4	0.4	0.5	1.8	4.1	2.9	-0.5 -0.5	

注：下線の数値は1次速報。データの改定時に季節調整は遡ってかけられるので、過去の値(季節調整値)はそのたびに変わること  
に注意。

予測詳細表 1 実質国内総生産：10 億円：2015 年連鎖価格表示

	四半期			予測		暦年		年度	
	2021Q2	2021Q3	2021Q4	2022Q1	2022Q2	2020	2021	2020	2021
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	537,992.3	534,176.4	540,210.6	535,875.8	538,279.0	528,230.8	536,792.3	525,767.0	537,063.8
民間最終消費支出	289,058.7	286,247.1	293,173.3	291,126.7	291,796.3	285,206.3	288,995.1	283,010.5	289,901.4
民間住宅投資	18,917.1	18,611.3	18,431.3	18,316.1	18,241.5	19,016.0	18,663.5	18,823.1	18,569.0
民間企業設備投資	86,267.9	84,189.0	84,476.4	84,135.9	84,198.0	85,388.5	84,794.0	83,942.2	84,767.3
民間在庫変動	-177.7	330.0	-411.7	842.1	677.6	650.9	-147.0	451.7	145.7
政府最終消費支出	115,084.0	116,361.8	115,953.8	116,205.9	116,716.2	113,042.0	115,422.4	113,764.6	115,901.4
公的固定資本形成	28,514.8	27,648.9	26,594.9	25,008.9	24,813.3	29,125.6	28,059.9	29,528.4	26,941.9
公的在庫変動	-20.0	-63.6	0.5	132.8	140.7	-24.1	-28.6	-31.6	12.4
財貨・サービスの純輸出	392.8	1,077.7	2,406.3	521.7	2,109.5	-4,491.3	1,211.4	-4,048.8	1,099.6
財貨・サービスの輸出	103,043.8	102,744.0	103,700.8	105,780.7	107,274.9	91,666.4	102,336.1	91,917.8	103,817.3
財貨・サービスの輸入	102,651.0	101,666.3	101,294.6	105,259.0	105,165.4	96,157.7	101,124.8	95,966.6	102,717.7
国民総所得	556,978.3	548,259.9	551,398.3	545,502.4	547,208.2	550,531.9	553,002.9	548,242.1	550,534.7
参考									
国内需要	537,588.7	533,212.1	538,118.0	535,667.8	536,483.2	532,363.7	535,691.5	529,518.3	536,146.7
最終需要1(GDP-在庫増)	538,190.0	533,910.0	540,621.8	534,900.9	537,460.7	527,604.0	536,967.9	527,604.0	536,967.9
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	537,797.2	532,832.3	538,215.5	534,379.2	535,351.2	532,095.3	535,756.5	532,095.3	535,756.5
総需要	640,643.3	635,842.7	641,505.2	641,134.8	643,444.4	624,388.5	637,917.1	621,733.6	639,781.5
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	0.6	-0.7	1.1	-0.8	0.4				
前期比年率	2.4	-2.8	4.6	-3.2	1.8				
前年同期比	7.3	1.2	0.4	0.2	0.1	-4.5	1.6	-4.5	2.1
民間最終消費支出	0.7	-1.0	2.4	-0.7	0.2				
前年同期比	6.9	0.5	1.3	1.4	0.9	-5.2	1.3	-5.4	2.4
民間住宅投資	1.0	-1.6	-1.0	-0.6	-0.4				
前年同期比	-2.9	0.2	-0.7	-2.2	-3.6	-7.9	-1.9	-7.8	-1.4
民間企業設備投資	2.0	-2.4	0.3	-0.4	0.1				
前年同期比	3.2	1.1	0.3	-0.5	-2.4	-6.5	-0.7	-7.5	1.0
政府最終消費支出	0.7	1.1	-0.4	0.2	0.4				
前年同期比	3.0	2.0	0.9	1.7	1.4	2.3	2.1	2.5	1.9
公的固定資本形成	-3.4	-3.0	-3.8	-6.0	-0.8				
前年同期比	-2.0	-5.9	-11.4	-15.3	-13.0	3.9	-3.7	5.2	-8.8
財貨・サービスの輸出	3.1	-0.3	0.9	2.0	1.4				
前年同期比	26.8	16.3	6.0	5.8	4.1	-11.8	11.6	-10.5	12.9
財貨・サービスの輸入	3.8	-1.0	-0.4	3.9	-0.1				
前年同期比	4.8	11.7	5.4	6.4	2.4	-7.2	5.2	-6.7	7.0
国民総所得	0.2	-1.6	0.6	-1.1	0.3				
前期比年率	0.7	-6.1	2.3	-4.2	1.3				
前年同期比	6.3	-0.3	-1.8	-1.9	-1.8	-3.9	0.4	-3.9	0.4
最終需要1(GDP-在庫増)	0.6	-0.8	1.3	-1.1	0.5				
前期比年率	2.3	-3.1	5.1	-4.2	1.9				
前年同期比	-3.0	-3.8	0.4	0.0	-0.1	-4.4	1.8	-4.4	2.2
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.7	-0.9	1.0	-0.7	0.2				
前期比年率	2.8	-3.6	4.1	-2.8	0.7				
前年同期比	-2.5	-3.8	0.2	0.1	-0.5	-3.5	0.7	-3.7	1.2
総需要	1.1	-0.7	0.9	-0.1	0.4				
前期比年率	4.4	-3.0	3.6	-0.2	1.4				
前年同期比	-2.8	-3.8	1.2	1.2	0.4	-4.9	2.2	-4.9	2.9
GDP成長率寄与度									
国内需要	0.7	-0.8	0.9	-0.5	0.2	-3.7	0.6	-3.9	1.3
民間需要	0.7	-0.9	1.2	-0.2	0.1	-4.4	0.4	-4.6	1.4
公的需要	0.0	0.1	-0.3	-0.2	0.1	0.7	0.2	0.8	-0.1
財貨・サービスの純輸出	-0.1	0.1	0.2	-0.3	0.3	-0.8	1.0	-0.6	0.9

注：シャドーは予測値。

予測詳細表 2 名目国内総生産：10 億円

	四半期			予測		暦年		年度	
	2021Q2	2021Q3	2021Q4	2022Q1	2022Q2	2020	2021	2020	2021
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	544,693.4	538,923.3	540,745.2	538,619.3	538,209.7	538,155.4	541,903.4	535,546.2	540,745.3
民間最終消費支出	291,898.5	289,524.1	295,165.2	294,702.7	293,933.9	289,498.7	292,037.9	286,978.3	292,822.6
民間住宅投資	20,552.9	20,887.8	21,091.0	21,385.9	21,363.9	20,021.3	20,617.1	19,831.6	20,979.4
民間企業設備投資	87,863.0	86,342.6	87,218.0	87,674.9	88,471.0	86,027.1	86,598.2	84,495.7	87,274.6
民間在庫変動	-469.6	-150.4	-745.6	542.3	687.1	288.7	-471.9	69.8	-205.8
政府最終消費支出	115,643.5	117,732.0	116,658.3	117,304.3	117,346.6	113,185.3	116,151.3	113,706.0	116,834.5
公的固定資本形成	30,347.9	29,719.6	28,902.6	27,364.6	27,008.6	30,449.2	30,006.1	30,910.9	29,083.7
公的在庫変動	-23.6	-125.6	-3.0	85.3	91.9	-14.7	-48.6	-27.5	-16.7
財貨・サービスの純輸出	-1,119.1	-5,006.8	-7,541.2	-10,440.8	-10,693.2	-1,300.2	-2,986.6	-418.7	-6,027.0
財貨・サービスの輸出	99,495.9	101,075.6	105,084.9	109,280.8	113,529.9	83,729.2	99,797.1	84,125.2	103,734.3
財貨・サービスの輸入	100,615.0	106,082.4	112,626.2	119,721.6	124,223.1	85,029.4	102,783.7	84,544.1	109,761.3
国民総所得	565,330.9	559,341.9	562,180.8	559,176.1	559,599.0	557,671.6	562,452.2	554,703.4	561,507.4
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	545,186.6	539,199.3	541,493.8	537,991.7	537,430.7	537,881.4	542,423.9	535,503.9	540,967.8
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	546,305.7	544,206.1	549,035.0	548,432.5	548,123.9	539,181.6	545,410.5	535,922.6	546,994.8
総需要	645,308.4	645,005.7	653,371.4	658,340.9	662,432.8	623,184.8	644,687.1	620,090.3	650,506.6
雇用者報酬	288,351.7	288,140.6	287,116.0	291,054.8	289,515.1	283,352.2	288,104.4	283,663.7	288,665.8
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	0.2	-1.1	0.3	-0.4	-0.1				
前期比年率	0.8	-4.2	1.4	-1.6	-0.3				
前年同期比	6.3	0.0	-1.0	-0.9	-1.2	-3.6	0.7	-3.9	1.0
民間最終消費支出	0.3	-0.8	1.9	-0.2	-0.3				
前年同期比	6.1	0.0	1.1	1.2	0.7	-5.0	0.9	-5.5	2.0
民間住宅投資	3.3	1.6	1.0	1.4	-0.1				
前年同期比	0.4	6.9	8.3	7.5	3.9	-6.9	3.0	-7.3	5.8
民間企業設備投資	2.9	-1.7	1.0	0.5	0.9				
前年同期比	4.6	3.1	3.1	2.6	0.7	-6.7	0.7	-7.9	3.3
政府最終消費支出	1.0	1.8	-0.9	0.6	0.0				
前年同期比	3.6	2.9	2.0	2.4	1.5	1.7	2.6	1.7	2.8
公的固定資本形成	-2.4	-2.1	-2.7	-5.3	-1.3				
前年同期比	0.2	-3.3	-7.8	-12.0	-11.0	4.7	-1.5	5.5	-5.9
財貨・サービスの輸出	6.3	1.6	4.0	4.0	3.9				
前年同期比	36.6	25.4	17.9	16.7	14.1	-14.1	19.2	-12.1	23.3
財貨・サービスの輸入	9.7	5.4	6.2	6.3	3.8				
前年同期比	20.7	33.3	34.5	30.5	23.5	-14.2	20.9	-13.4	29.8
国民総所得	0.3	-1.1	0.5	-0.5	0.1				
前期比年率	1.2	-4.2	2.0	-2.1	0.3				
前年同期比	6.6	0.4	-0.7	-0.8	-1.0	-3.9	0.9	-4.2	1.2
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	0.2	-1.1	0.4	-0.6	-0.1				
前期比年率	0.9	-4.3	1.7	-2.6	-0.4				
前年同期比	0.0	-1.9	-1.0	-1.1	-1.4	-3.5	0.8	-3.7	1.0
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	0.8	-0.4	0.9	-0.1	-0.1				
前期比年率	3.2	-1.5	3.6	-0.4	-0.2				
前年同期比	0.4	-0.4	1.4	1.2	0.3	-3.5	1.2	-3.9	2.1
総需要	1.6	0.0	1.3	0.8	0.6				
前期比年率	6.5	-0.2	5.3	3.1	2.5				
前年同期比	0.0	-0.5	3.7	3.6	2.7	-5.2	3.5	-5.3	4.9
雇用者報酬	-0.4	-0.1	-0.4	1.4	-0.5				
前年同期比	2.9	2.3	1.1	0.5	0.4	-1.2	1.7	-1.5	1.8

予測詳細表3 デフレーター：2015=100

	四半期			予測		暦年		年度	
	2021Q2	2021Q3	2021Q4	2022Q1	2022Q2	2020	2021	2020	2021
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	101.3	100.9	100.1	100.5	100.0	101.9	100.9	101.9	100.7
国内需要	101.5	102.0	101.9	102.5	102.3	101.3	101.7	101.2	102.0
民間最終消費支出	101.0	101.1	100.7	101.2	100.7	101.5	101.0	101.4	101.0
民間住宅投資	108.7	112.2	114.4	116.8	117.1	105.3	110.4	105.4	113.0
民間企業設備投資	101.9	102.6	103.3	104.2	105.1	100.7	102.2	100.6	103.0
政府最終消費支出	100.5	101.2	100.6	101.0	100.5	100.1	100.6	100.0	100.8
公的固定資本形成	106.4	107.5	108.7	109.4	108.9	104.5	107.0	104.6	108.0
財貨・サービスの輸出	96.6	98.4	101.3	103.3	105.8	91.3	97.5	91.4	99.9
財貨・サービスの輸入	98.0	104.3	111.2	113.7	118.1	88.4	101.6	88.1	106.8
ユニット・プロフィット	92.4	91.1	91.1	89.6	89.6	93.6	91.7	92.7	90.8
単位労働費用	110.7	111.4	109.7	112.1	111.0	110.8	110.8	111.1	110.7
	伸び率：上段：前期比(%) 下段：前年同期比(%)								
国内総支出	-0.4	-0.4	-0.8	0.4	-0.5				
	-1.0	-1.2	-1.4	-1.1	-1.2	0.9	-0.9	0.7	-1.2
国内需要	0.1	0.5	-0.1	0.6	-0.2				
	0.3	0.6	1.1	1.0	0.8	0.0	0.4	-0.3	0.8
民間最終消費支出	-0.4	0.2	-0.5	0.6	-0.5				
	-0.8	-0.5	-0.2	-0.2	-0.3	0.3	-0.5	0.0	-0.4
民間住宅投資	2.2	3.3	2.0	2.0	0.3				
	3.5	6.7	9.1	9.8	7.8	1.1	4.9	0.5	7.3
民間企業設備投資	0.8	0.7	0.7	0.9	0.8				
	1.3	2.0	2.8	3.2	3.2	-0.3	1.4	-0.5	2.3
政府最終消費支出	0.3	0.7	-0.6	0.3	-0.4				
	0.6	0.9	1.1	0.7	0.1	-0.6	0.5	-0.8	0.9
公的固定資本形成	1.1	1.0	1.1	0.7	-0.5				
	2.3	2.8	4.1	3.9	2.3	0.7	2.4	0.4	3.3
財貨・サービスの輸出	3.1	1.9	3.0	2.0	2.4				
	7.7	7.8	11.2	10.3	9.6	-2.7	6.8	-1.9	9.3
財貨・サービスの輸入	5.7	6.5	6.6	2.3	3.9				
	15.2	19.4	27.6	22.7	20.5	-7.6	14.9	-7.2	21.3
ユニット・プロフィット	0.0	-1.5	0.0	-1.6	0.0				
	0.0	-5.1	-3.7	-2.8	-3.0	-1.8	-2.0	-2.0	-2.0
単位労働費用	0.0	0.6	-1.5	2.2	-1.0				
	0.0	0.6	0.6	0.4	0.3	3.4	0.1	3.2	-0.4